

I 経済・経営学研究科の理念・目的および教育目標

【理念・目的】

経済・経営学研究科は、学部卒業後継続して学修・研究を目指す学生はもとより、広く社会人を受け入れて、グローバル化の進展など社会情勢の変化に伴う現代社会の諸課題に実践的に対応できる高度の専門的知識・能力を有する人材を養成するとともに、より質の高い学術研究を推し進めることを目的とします。

【教育目標】

経済・経営学研究科の教育目標は、次のとおりです。

① 地域・国際経済政策専攻(博士前期課程)

経済学に基礎を置き、地域公共政策と国際経済の研究を主眼とし、経済政策の判断力、政策形成能力および研究遂行能力を身につけさせる。

② 経営学専攻(博士前期課程)

経営学に基礎を置き、企業経営・管理に求められる専門職能の研究を主眼とし、経営の理論と実践とを融合した高度の専門的知識・能力を身につけさせる。

③ 経済研究専攻(博士後期課程)

経済理論と政策、経営理論と実践を一体化した高度な学術研究を推進し、大学や公私の研究機関において活動する自立した研究者を養成する。